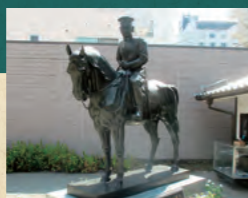




偉人の足跡 / 秋山 好古
【安政6年～昭和5年】

東京の陸軍士官学校の騎兵科で学び、フランス留学で研究を重ね、日本騎兵の父と言われた。日露戦争では、騎兵部隊の司令官として世界最強と言われたコサック騎兵と戦い、弟の真之とともに活躍しました。



騎馬姿の好古

7. 皇太子裕仁親王(昭和天皇)のご来松
8. 県下初のラジオ公開実験放送
9. 道後公園で行われた初の全国自転車競争。竹矢来で囲った観客席や弾銃によるスタート
10. 愛媛自動車によるバス運行
11. 伊予鉄道の2代目道後駅(右)と、松山電気軌道の道後駅(左)
12. 道後温泉にできた西湯

1. 道後温泉本館2階の休憩室
2. 道後温泉本館前を東西に走る商店街
3. 江戸時代の初めに開設され、伊予節にも唄われたドーナツ型の屋根をした三津の魚市場
4. 西堀端の札の辻付近。右手に師範学校の校舎
5. 三津街道を走る松山電気軌道の電車。左の森は厳島神社
6. 明治45年7月、大阪商船の大阪別府線が高浜港に寄港を開始。大正10年12月、上下便とも寄港を開始

大正元年-15年

【1912-1926】

大正15年 (一九二六)	大正14年 (一九二五)	大正13年 (一九二四)	大正12年 (一九二三)	大正11年 (一九二二)	大正10年 (一九一九)	大正9年 (一九一八)	大正8年 (一九一七)	大正7年 (一九一六)	大正6年 (一九一五)	大正5年 (一九一四)	大正4年 (一九一三)	大正3年 (一九一二)	大正2年 (一九一一)	大正元年 (一九一〇)
3 7・1 2・11	4 4 2・7	12 7 2・16	11 10 10	7 4 1	11 5 5 17	4 1	10 8 5 4	10 5 5 4	4 5	11 1 19	10 29	6 10 2 11	10 1 2 1	11 17 7
子規堂が正宗寺境内に完成	朝美村、素鷲村、雄群村、御幸村を市に編入 市制改正市、市町村会議員に普通選挙制採用	松山商業学校が第二回選抜中学校野球大会(甲子園)で、初の全国優勝	道後温泉が政府から一万九千円で道後湯之町に払い下げ	市が初めて「公報」を発行 道後村の一部を市に編入	道後温泉砂湯・西湯の増設が完成 市役所内に職業紹介所を設立	伊予鉄道電気株式会社と合併し、市内の電車路線を一括して経営	第一回国勢調査で、人口五万一千二百五十八人、二万一千八百四世帯	市制三十周年の記念祝典を市公会堂で開催 松山商業学校が初めて、全国中等学校優勝野球大会(鳴尾球場)に出場	大宝寺の本堂が国宝に指定	道後公園で、初の全国自転車競争を実施	石手川北側堤防に造成中の公園を石手川公園と命名	道後温泉が神の湯源泉の増湯工事に着手 松山市誌(菊判三百九十六ページ)を刊行	松山城天守に武具・古書画・戦利品などを陳列し、一般の観覧を開始	第一回伊予節(かすり)競技会を開催 松山初の常設活動写真館世界館が小唐人町(大街道)に開業